

## 2025年5月全学環境安全管理室等会議・事故災害報告(要約)

### ・休業4日以上

- 24372I** 特任臨床医(女性:33歳);腰椎椎間板ヘルニアの発症による腰痛と右足の痺れを繰り返し、休職に至った(休業1月)。
- 25016I** 医員(女性:30歳);階段を下りる際に踏み外して前のめりに転倒し、左足首を骨折した(休業30日)。荷物を持っていて手摺を掴むことができなかった。

### ・休業4日未満

- 25010M** 学術専門職員(女性:56歳);構内を歩行中に足をひねった(休業1日)。

### ・不休業

- 24373F** 専攻研修医(男性:29歳);構内を自転車で走行中、左折先にあった道路のハンプで自転車が跳ねて転倒し頭部を打撲した。
- 25002F** 派遣スタッフ(女性:42歳);めまい等による体調不良で救急搬送された。
- 25004F** D3(男性:30歳);搬入直後のマウスをケージに移していたところ急に暴れ始め、マウスを掴んでいた左手人差し指を噛まれた。
- 25007F** 教授(男性:60歳);包丁をタオルで包み布製手提げ袋に入れて移動していたところ、壁と袋が接触した拍子に包丁の刃が布袋とタオルを貫通し、左膝下に切創を生じた。
- 25013F** M2(男性:23歳);クリーンスーツおよびフードを着用して実験装置を見学していた際、40-50分経過したところで気を失い、膝から崩れ落ち、机の角に顎をぶつけた。重ね着の上にクリーンスーツとフードを着用していたため汗を多くかいていたが水分はあまりとっていないかった。
- 25018F** M1(男性:22歳);70%エタノールに浸った手で、クリーンベンチ内でライターを使用してガスバーナーに着火しようとしたところ引火し、左手首に火傷。

### ・通勤災害

- 24368J** 教授(男性:50歳);駅の階段を下りる際に踏み外して3段下まで落下し、右足を捻挫した。雨で床面が滑りやすくなっていた。
- 25006J** 助教(男性:33歳);自転車で走行中、道の段差にタイヤを取られて転倒。路面に手をついた際に左手を突き指し、右膝に擦り傷を負った。
- 25008J** 事務職員(女性:26歳);信号が変わる前に横断歩道を渡ろうと走り出したところ、滑って転倒して右肩を負傷した。雨が降っており、滑りやすい靴を履いていた。
- 25009J** 事務職員(女性:47歳);電車から降りる際、混雑により後方から押され転倒。腰部と頭部を打撲した。
- 25011J** 技能補佐員(男性:66歳);自家用車で通勤中、先行の大型トレーラーが離合のために停車した。被災者が運転していた車両も停車したところ、2台後ろにいた後続車からの玉突きにより追突された。
- 25012J** 学術専門職員(女性:54歳);自転車で走行中、路上に設置されていたラバーポールに衝突して転倒。頭部を打撲し脳震盪を起こしたほか、頸椎を捻挫した(休業5日)。

### ・ヒヤリハット

- 25003H** 准教授(男性:49歳);公用車をバックで駐車する際に後方の柵に接触した。
- 25014H** 酸素センサーが誤作動した。定期的な校正・点検を実施しておらず、経年劣化が原因と考えられる。
- 25017H** 大学院専門職1年(男性:31歳);自家用車で狭いゲートを右折しながら通過しようとして接触した。切り返しが十分ではなかった。

## ・その他

**24371S** B2(男性:20歳);構内の草むらで活動中、右ふくらはぎ内側をマダニにかまれた。

## ・人的被害なし、設備災害でない小火あり

**24370Nf** 講師(男性:38歳)・助教(男性:39歳);常時稼働のインキュベータが停止しており、部屋には焦げた臭いが漂っていた。点検をしたところ、天井のリーラーコンセントのレール部分に焦げがあった(火災認定)。天井には小動物の尿と思われるしみ跡があった。

**25005Nf** M1(男性:24歳);スイッチ付 OA タップを使用しようとしたところ、部品が外れるとともに火花と煙が発生した(火災認定)。タップは2004年製の古いもので、内部回路の短絡が原因と考えられる。

## ・人的被害なし、設備災害でない機器・施設損傷あり

**24367Nd** 助教(男性:36歳);公用車を駐車しようと狭い場所で右転回したところ、車両の右側が駐車場の柱に接触した。初めて運転する車両で不慣れであった。

**24369Nd** 准教授(男性:51歳);公用車で登山道の急カーブを曲がり切れず、道路脇の樹木と接触してミラーを破損した。

**25001Nd** 教授(男性:50歳)・M2(男性:27歳)・M2(男性:24歳)・M1(男性:22歳);隣室からの煙と焦げ臭に気づき、確認してみると壁面コンセントが炭化していた(火災認定)。3P-2P 変換アダプタの使用がトラッキングを誘発した可能性がある。

## ・人的被害なし、設備災害でない有害物(臭)流出あり

**25015Ni** 特任研究員(男性:35歳)・D1(男性:30歳);台車で廃液タンクを運搬していて建物入口の段差を越える際に、タンクが台車から転落し廃液が漏洩した。蓋が確実に閉まっていなかった。

以上 教養学部等環境安全管理室